

南関町 移住定住促進対策 第二期住んでよかったプロジェクト推進事業の紹介

平成28年4月より、「第二期住んでよかったプロジェクト推進事業」がスタートしています。この事業は、あらゆる世代を対象に、「住んでよかった」「住み続けたい」「住んでみたい」と思っていただけるよう定住促進を柱としたさまざまな施策に取り組んでいます。



事業名	対象者	助成額など	担当窓口
住宅取得等補助金	要件に該当する人で新築・新築住宅の購入・中古住宅の購入・リフォームする人(期間 平成33年3月31日まで)	新築、新築住宅の購入50万円(加算金50万円) 中古住宅の購入25万円(加算金25万円) リフォーム上限25万円(加算金上限25万円)	まちづくり課 ☎57-8501
新築住宅固定資産補助金	住宅取得等補助金の交付を受け新築住宅を取得した人(期間 平成33年3月31日まで)	住宅の固定資産税相当額 上限5万円/年(3年間)	
結婚祝金	婚姻時において、夫婦の年齢がいずれも50歳未満であること	5万円	
閑所っ子誕生祝金	子どもを出産し養育している人	1子10万円、2子20万円、3子30万円、4子40万円、5子以降50万円	
新規雇用奨励金	南関町の住民を正社員として採用した事業者(期間 平成33年3月31日まで)	採用1人につき10万円 (新卒者雇用は15万円)	
空き家バンク事業	空き家・空き地(宅地)の所有者など	ホームページでの物件情報の提供、紹介	
空き店舗等活用助成事業	空き店舗等を利用(賃貸借)し、新たに商業などを営む人	賃借料の1/2(月額2万円を限度) 3年間	
タクシー料金助成事業	おおむね65歳以上の人、身体障害者・療育・精神障害者保健福祉手帳を持っている人(原則、運転免許証を持っている人がいない世帯)	タクシー利用料金の1/2	
チャイルドシート購入費助成金	町内で6歳未満の乳幼児を養育している人	購入費用の1/3(上限1万円) (乳幼児の発育程度に応じ2回まで)	総務課 ☎57-8500
ファミリーサポートセンター事業	生後6カ月以上の乳幼児から小学6年生までの子どもの保護者(依頼会員)が家庭で保育できないときに、預かってもいい人(協力会員)との仲介を行う。 ※依頼会員、協力会員とも会員登録が必要	利用料金基準(子ども1人の1時間の料金) 月曜日から金曜日の 午前8時から午後5時 600円 月曜日から金曜日の 午前6時から午後8時 700円 (上記を除く時間) 土曜日・日曜日および祝日 700円	社会福祉協議会 ☎69-9020
家庭内保育世帯応援金	同一の世帯で町内に在住し、0歳から満6歳までの未就学の乳幼児を家庭内で保育している世帯	満1歳未満1万円/月 (誕生した日より満4ヶ月未満を除く) 満1歳以上から満6歳5千円/月	福祉課 ☎57-8503
保育料助成金	町内の保育所などに在籍する子の保護者	納付した保育料の1/2	
学童保育事業	町内の小学校に通学する児童	月~土、・春夏冬休み	
子どもインフルエンザ予防接種助成金	生後6カ月以上で中学生まで	1回あたり上限2千円(年2回を限度)	保健センター ☎53-3298
こども医療費助成金	新生児から中学生まで	医療費のうち 保険診療の自己負担分	
小中学校給食費補助金	町内の小中学校に通学する児童・生徒	児童・生徒1人につき 2千円/月(8月分は除く)	教育課 ☎57-8507
町外・小中学校等学校給食費等補助金	町内に居住し、町外の小中学校等(市区町村を除く)に通学する児童・生徒	児童・生徒1人につき 2千円/月(8月分は除く)	
買物宅配サービス事業	町内在住の高齢者などで日常の買い物が困難な人	注文された商品を家庭に届けて併せて見守りも行う	南関町商工会 ☎53-0120

●助成金の交付を受けるには、一定の要件があります。詳しくは担当窓口へお問い合わせください。

元気づくりの効果

スポーツ庁主催の生涯スポーツ・体力つくり全国会議 2018 全体会

2月2日、グランドプリンスホテル広島で開催された生涯スポーツ・体力つくり全国会議2018全体会で佐藤町長が鈴木大地スポーツ庁長官らと登壇し、町内の関係団体が一体となって取り組んでいる事例を中心に高齢者のスポーツ参加を促すことができる元気づくりについて発表。当日は43都道府県の各スポーツ団体関係者や行政の関係者約800人が参加しました。



町長は、「地域住民の健康や体力保持増進、住民意識や連帯感を高揚させるとともに、地域の活性化に好循環が形成されていくような活動を行っていきたい」と述べました。

町の現状

現在、元気づくりは町内49の集会所で行われています。約650人が参加し、町の65歳以上の参加率は14.9%。全国平均で1.1%、熊本県で1.3%であり、町の参加率は元気づくり参加者の動機づけと、地域への広がりが見られます。また、新規で介護保険の認定を申請する人も年々少なくなっています。

	全 国	熊本県	南関町
週1回以上の通いの場の参加率(%)	1.1	1.3	14.9
週1回以上の参加者実人数(人)	366,229	6,812	547
65歳以上の人ローブ(人)	33,621,075	515,175	3,675

(時点)平成27年(2015年)

(出典)厚生労働省「介護予防事業及び介護予防・日常生活支援総合事業の実施状況に関する調査」および総務省「住民基本台帳」

参加者が感じている効果



- 一人では継続できないことが、顔見知りの人と一緒に実施できる心強さがある。
- 地域の教室からリーダー養成講習会に参加していただき、リーダーを中心に自主的に活動ができる。
- いつも参加している人が欠席されたときなど、特に一人暮らしの人や高齢者家族に対しての見守りができている。
- 体操をきっかけに、趣味の集まりや旅行など、交流が深まっている。
- 実際に体操に参加し「楽しい」との声が聞かれる。参加者がとても楽しんでいる。